

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 1 (あう)

年 組 名前

1 次の「あう」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「あう」

合う

会う

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りかなを書きましょう。

① 図書館であう。 ( )

② 話があう。 ( )

3 二つの「あう」を使って、文を作りましょう。

合う

( )

( )

会う

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 1 (あう)

1 次の「あう」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「あう」

合あう

- ① 集まって一つになる。
- ② ぴったり形にはまる。
- ③ 同じになる。
- ④ よくあてはまる。 つりあう。
- ⑤ 損にならない。

会あう

人と顔をあわせる。 出あう。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましよう。

① 図書館であう。( ) 会う ( )

② 話があう。( ) 合う ( )

3 二つの「あう」を使って、文を作りましよう。

合あう ( 服のサイズがぴったり合あう。 )

会あう ( 私は三時に、となりのクラスの山田さんと会あう約束をしている。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 2 (あける)

年 組 名前

1 次の「あける」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「あける」

空ける

明ける

開ける

2 1で調べた意味をもとにして、次の①から③の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましよう。

- ①まどをあける。( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
- ②あなをあける。( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
- ③夜があける。( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

3 三つの「あける」を使って、文を作りましよう。

空ける ( )

明ける ( )

開ける ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 2 (あける)

1 次の「あける」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「あける」

空ける

- ① 空きをつくる。
- ② 使わなくする。
- ③ からにする。

明ける

人と顔をあわせる。出あう。

開ける

- ① ひらく。
- ② 始める。

2 ①で調べた意味をもとにして、次の①から③の( )にー線部の漢字と送りがなを書きましよう。

- ① まどをあける。( ) 開ける ( )
- ② あなをあける。( ) 空ける ( )
- ③ 夜があける。( ) 明ける ( )

3 三つの「あける」を使って、文を作りましよう。

空ける (お年寄りが立っていたので、私は座席を空けることにした。)

明ける (新しい年が明ける。)

開ける (新しい店を開ける。)

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 3 (あげる)

年 組 名前

1 次の「あげる」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「あげる」

上げる

Blank box for writing the meaning of "あげる" from a dictionary.

挙げる

Blank box for writing the meaning of "挙げる" from a dictionary.

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましよう。

- ①授業中に手をあげる。( ) ( ) ( )
- ②だんぼうの温度をあげる。( ) ( ) ( )

3 ニつの「あげる」を使って、文を作りましよう。

上げる ( )

挙げる ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 3 (あげる)

年 組 名前

1 次の「あげる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「あげる」

上げる

①上へやる。高くする。②高いところに移す。③値段、地位を高くする。④勢いや程度を高くする。⑤進学させる。 など

挙げる

①上のほうへのぼす。②取り出して示す。③全部出しきる。④式などをする。⑤つかまえる。⑥(戦い)を起こす。

2 ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に「線部の漢字と送りかなを書きましよう。

①授業中に手をあげる。( 挙げる ) ②だんぼうの温度をあげる。( 上げる )

3 三つの「あげる」を使って、文を作りましよう。

上げる (兄はどんどん歩く速度を上げた。 )

挙げる (田中さんが、参考となる例をいくつか挙げた。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 4 (あつい)

年 組 名前

1 次の「あつい」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「あつい」

厚い

暑い

熱い

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～③の ( ) に一線部の漢字と送りかなを書きましよう。

- ①あついお茶を飲む。( ) ( ) ( ) ( )
- ②ぶあつい参考書を読む。( ) ( ) ( ) ( )
- ③真夏はあつい。( ) ( ) ( ) ( )

3 三つの「あつい」を使って、文を作りましよう。

厚い ( )

暑い ( )

熱い ( )

( ) ( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 4 (あつい)

1 次の「あつい」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「あつい」

厚い

①物の表とうらとのはばがあるようす。②心がこもっているようす。

暑い

空気の温度が高いようす。

熱い

①物の温度が高いようす。②感動しているようす。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①～③の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましよう。

①あついお茶を飲む。( 熱い )      ②ぶあつい参考書を読む。( 厚い )      ③真夏はあつい。( 暑い )

3 三つの「あつい」を使って、文を作りましよう。

厚い (田中さんは、いつも厚い本を読んでいる。)

暑い (この教室は、とても暑い。)

熱い (ぼくは、熱いお湯をわかつて、ラーメンをつくった。)



学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう5 (あやまる)

年 組 名前

1 次の「あやまる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「あやまる」

誤る

謝る

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 友だちにあやまる。( ) ( )

② 方法をあやまる。( ) ( )

3 二つの「あやまる」を使って、文を作りましょう。

誤る

( )

( )

謝る

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう5 (あやまる)

1 次の「あやまる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「あやまる」

誤る

(行動や判断などを) まちがえる。

謝る

ゆるしてくださいとお願いする。わびる。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①友だちにあやまる。( ) 謝る ( )

②方法をあやまる。( ) 誤る ( )

3 二つの「あやまる」を使って、文を作りましょう。

誤る (私たちの班は、実験の方法を誤った。)

謝る (ぼくは、けんかした山本さんに謝った。)

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 6 (あらわす)

年 組 名前

1 次の「あらわす」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「あらわす」

表す

現す

著す

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～③の( )に1線部の漢字と送りかなを書きましょう。

- ① 正体をあらわす。( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
- ② 作品をあらわす。( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
- ③ 図にあらわす。( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

3 三つの「あらわす」を使って、文を作りましょう。

表す ( )

現す ( )

著す ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう6 (あらわす)

年 組 名前

1 次の「あらわす」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「あらわす」

表す

気持ちや考えなどを、ことばや表情に出したり、絵や音楽などにしたりする。

現す

かくれていたものが、その姿や形を見えるようにする。

著す

本を書いて世に出す。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～③の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

- ① 正体をあらわす。( 現す )
- ② 作品をあらわす。( 著す )
- ③ 図にあらわす。( 表す )

3 三つの「あらわす」を使って、文を作りましょう。

表す (ぼくたちは、先生への感謝の気持ちを言葉で表すことにした。)

現す (巨大なコイが、ついにすがたを現す。)

著す (ぼくのおじさんは、調査したことを本に著す仕事をしている。)

学 年
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 7 (うつす)

年 組 氏名

1 次の「うつす」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「うつす」

写す

映す

移す

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～③の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましよう。

- ①場所をうつす。( ) ( ) ( )
- ②写真をうつす。( ) ( ) ( )
- ③映画をうつす。( ) ( ) ( )

3 三つの「うつす」を使って、文を作りましよう。

写す ( )

映す ( )

移す ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 7 (うつす)

1 次の「うつす」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「うつす」

写す

① 下の字や絵などを、なぞって書く。または、見ながらそのとおりに書き取る。② 写真にとる。

映す

① 物の形や色を、ほかのものの表面に表す。② 映画やスライドを、スクリーンの上に表す。

移す

① 場所を変える。② ものごとを進める。③ 感染させる。

2 ①で調べた意味をもとにして、次の①～③の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましよう。

- ① 場所をうつす。( 移す )      ② 写真をうつす。( 写す )      ③ 映画をうつす。( 映す )

3 三つの「うつす」を使って、文を作りましよう。

写す (ぼくたちは、黒板に書いてあることを、ノートに写した。)

映す (わたしは、かがみに自分のすがたを映した。)

移す (ぼくは、新しいつくえを自分の部屋に移した。)

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 8 (おう)

年 組 名前

1 次の「おう」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「おう」

追う

負う

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①責任をおう。( ) ( )

②前の車をおう。( ) ( )

3 ニつの「おう」を使って、文を作りましょう。

追う

( )

( )

負う

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 8 (おう)

1 次の「おう」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「おう」

追う

①先に進む人や物のところへ、行き着こうとする。②無理にほかの場所に行かせる。

負う

①背中にのせる。背負う。②引き受ける。③受ける など

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りかなを書きましょう。

①責任をおう。( 負う )

②前の車をおう。( 追う )

3 二つの「おう」を使って、文を作りましょう。

追う (少年が牧場の牛を追う。)

負う (小さい子どもが熱湯でやけどを負う。)



学 年	同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 9 (おさめる)
高	

年 組 名 前

---

1 次の「おさめる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「おさめる」

収める

治める

修める

納める

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～④の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 品物をおさめる。 ( ) ( ) ( ) ( )

② 国をおさめる。 ( ) ( ) ( ) ( )

③ 利益をおさめる。 ( ) ( ) ( ) ( )

④ 身をおさめる。 ( ) ( ) ( ) ( )

3 四つの「おさめる」を使って、文を作りましょう。

収める ( ) ( ) ( ) ( )

治める ( ) ( ) ( ) ( )

修める ( ) ( ) ( ) ( )

納める ( ) ( ) ( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 9 (おさめる)

1 次の「おさめる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「おさめる」

収める

①中に入れる。②手に入れる。③よい結果を生み出す。

治める

①おだやかにする。②政治をする。

修める

①心や行いを正しくする。②学問や、わざなどを勉強する。

納める

お金や品物が、相手にきちんとわたされる。②役目や地位に落ち着く。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①～④の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

② 品物をおさめる。(納める)

② 国をおさめる。(治める)

③ 利益をおさめる。(収める)

④ 身をおさめる。(修める)

3

四つの「おさめる」を使って、文を作りましょう。

収める (田中選手が、オリンピックで勝利を収めた。)

治める (国王が、国どうしの争いを治めた。)

修める (わたしの兄は、大学で学問を修めた。)

納める (ぼくの母は、きのう銀行で税金を納めたそうだ。)

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 10 (かう)

年 組 名前

① 次の「かう」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「かう」

買う

飼う

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① おかしをかう。( ) ( )

② 犬をかう。( ) ( )

③ 二つの「かう」を使って、文を作りましょう。

買う ( )

飼う ( )

( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 10 (かう)

1 次の「かう」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「かう」

買う

①お金をはらって、品物を自分のものにする。②よいところを認める。③自分から進んで引き受ける。④受ける。

飼う

動物にえさをあたえて育てる。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の（ ）に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①おかしをかう。 ( 買う )

②犬をかう。 ( 飼う )

3 二つの「かう」を使って、文を作りましょう。

買う ( ぼくは、本屋で漢和辞典を買う。 )

飼う ( 家で小鳥を飼うために、鳥かごとえさを用意した。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 1 1 (かえる)

年 組 名前

1 次の「かえる」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「かえる」

返る

帰る

代える

変える

--	--	--	--

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～④の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましよう。

③ 家にかえる。( )      ② ピッチャーをかえる。( )      ③ 形をかえる。( )

④ 貸していた本がかえる。( )

3 四つの「かえる」を使って、文を作りましよう。

返る ( )

帰る ( )

代える ( )

変える ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 1 1 (かえる)

1 次の「かえる」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「かえる」

返る

①ものとの所や持ち主にもどる。②もとのようすになる。③はたらきかけに返事がある。 など。

帰る

①もといた場所へもどる。②去る。

代える

あるものに、ほかのものの役目をさせる。代わりをさせる。

変える

前とちがったようにする。

2 ①で調べた意味をもとにして、次の①～④の( )に1線部の漢字と送りがなを書きましよう。

④ 家にかえる。( 帰る )      ② ピッチャーをかえる。( 代える )      ③ 形をかえる。( 変える )

④ 貸していた本がかえる。( 返る )

3 四つの「かえる」を使って、文を作りましよう。

返る ( 給食のおぼんがひっくり返った。 )

帰る ( チャイムがなったので、みんなは教室に帰った。 )

代える ( バッターを田中選手に代えたら、ホームランを打って逆転勝ちした。 )

変える ( 私は、とちゅうで考え方を変えることにした。 )

学 年

高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 1 2 (かく)

年 組 名前

1 次の「かく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「かく」

欠く

書く

Two vertical rectangular boxes for writing answers to question 1.

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① バランスをかく。( ) ( )

② 漢字をかく。( ) ( )

3 二つの「かく」を使って、文を作りましょう。

欠く ( )

書く ( )

( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 1 2 (かく)

1 次の「かく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「かく」

欠く

①物の一部分をこわす。②必要なものが足りない。③ぬかす。

書く

①紙などに、字や線などを記す。②文章をつくる。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に1線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①バランスをかく。( ) 欠く ( )

②漢字をかく。( ) 書く ( )

3

二つの「かく」を使って、文を作りましょう。

欠く ( ) ぼくたちのチームは、大事なメンバーを欠くことになった。

書く ( ) わたしは、毎日1ページの日記を書くことにした。



学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 13 (きく)

年 組 名前

① 次の「きく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「きく」

効く

聞く

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 話をきく。( ) ( )

② 薬がきく。( ) ( )

③ 二つの「きく」を使って、文を作りましょう。

効く

( )

( )

聞く

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 13 (きく)

1 次の「きく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「きく」

効く

何かをしただけの効果がある。

聞く

①声や音などを、耳に感じ取る。②たずねる。③聞き入れる。許す。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①話をきく。( ) 聞く ( )

②薬がきく。( ) 効く ( )

3

二つの「きく」を使って、文を作りましょう。

効く ( ) このかぜ薬は、よく効く。

聞く ( ) ぼくは、先生のおもしろい話を聞くのがすきだ。

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 14 (きる)

年 組 名前

1 次の「きる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「きる」

切る

着る

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 口火をきる。( ) ( )

② セーターをきる。( ) ( )

3 二つの「きる」を使って、文を作りましょう。

切る

( )

( )

着る

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 14 (きる)

1 次の「きる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「きる」

切る

- ① 刃物などで、さいたり傷をつけたりする。②分ける。はなす。③水けをなくす。④札を交ぜる。⑤終わる。
- ⑥期限をつける。⑦下回る。など。

着る

- ①身につける。②身に受ける。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

- ①口火をきる。( ) 切る ( )
- ②セーターをきる。( ) 着る ( )

3 二つの「きる」を使って、文を作りましょう。

切る ( 暑くなったので、ぼくはかみの毛を短く切ることにした。 )

着る ( 兄にもらったコートを着ると、ぼくは少し大人になったような気がした。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 15 (さます)

年 組 名前

① 次の「さます」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「さます」

冷ます

覚ます

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 目をさます。( ) ( )

② こうふんをさます。( ) ( )

③ 二つの「さます」を使って、文を作りましょう。

冷ます ( )

覚ます ( )

( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 15 (さます)

1 次の「さます」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「さます」

冷ます

①冷たくする。冷やす。②落ち着かせる。

覚ます

①目をあけて、心のはたらきをはっきりさせる。②正気に返らせる。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましよう。

①目をさます。( ) 覚ます ( )

②こうふんをさます。( ) 冷ます ( )

3

二つの「さます」を使って、文を作りましよう。

冷ます

(私はねこじたなので、いつもお茶をゆっくり冷ましてから飲んでいる。)

覚ます

(赤ちゃんが目を覚ますといけないので、ぼくは部屋をそっと歩いた。)

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 16 (すむ)

年 組 名前

① 次の「すむ」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「すむ」

住む

済む

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 気がすむ。( ) ( )

② 大阪にすむ。( ) ( )

③ 二つの「すむ」を使って、文を作りましょう。

住む ( )

済む ( )

( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 16 (すむ)

1 次の「すむ」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「すむ」

住む

いるところを決めて生活する。

済む

①終わる。②決まる。解決する。③安心する。④申し訳がたつ。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①気がすむ。( ) 済む ( )

②大阪にすむ。( ) 住む ( )

3

二つの「すむ」を使って、文を作りましょう。

住む ( 中川さんとぼくは、同じマンションに住んでいる。 )

済む ( たくさんあった宿題が済んだ。 )



学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 17 (つく)

年 組 名前

1 次の「つく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「つく」

つく

つく

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 駅につく。

( ) ( )

② 気がつく。

( ) ( )

3 ニつの「つく」を使って、文を作りましょう。

つく

( )

( )

つく

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 17 (つく)

1 次の「つく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「つく」

つく

- ①ものがくつつく。
- ②つきさそう。
- ③加わる。
- ④決まる。
- ⑤草木がかれずに根をおろす。
- ⑥感じる。など。

着く

- ①届く。
- ②すわる。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の（ ）に―線部の漢字と送りがなを書きましよう。

① 駅につく。

( ) 着く ( )

② 気がつく。

( ) 付く ( )

3

二つの「つく」を使って、文を作りましよう。

つく ( お気に入りのセーターに、よごれがつく。 )

着く ( ぼくたちは、三時に大阪に着く飛行機にのった。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 18 (つける)

年 組 名前

① 次の「つける」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「つける」

付ける

着ける

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りかなを書きましよう。

① 気をつける。

( ) ( )

② 服を身につける。

( ) ( )

③ 二つの「つける」を使って、文を作りましよう。

付ける

( )

着ける

( )

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 18 (つける)

1 次の「つける」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「つける」

付ける

- ① 物がはなれないようにする。
- ② しるしを残す。
- ③ 書きこむ。
- ④ 加える。
- ⑤ そつとあとをついて行く。
- ⑥ ものごとを改める。など。

着ける

- ① 体にまとう。着る。
- ② ある場所に寄せる。
- ③ ある場所に座らせる。
- ④ とりかかる。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましよう。

- ① 気をつける。 ( ) 付ける ( )
- ② 服を身につける。 ( ) 着ける ( )

3 二つの「つける」を使って、文を作りましよう。

付ける ( 私は、プレゼントにリボンを付けた。 )

着ける ( ぼくの熱が下がって、母はようやく仕事に手を着けられるようになった。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 19 (つとめる)

年 組 名前

1 次の「つとめる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「つとめる」

努める

務める

勤める

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～③の ( ) に一線部の漢字と送りかなを書きましょう。

- ① 主役をつとめる。( ) ( ) ( ) ( ) ( )
- ② 会社につとめる。( ) ( ) ( ) ( ) ( )
- ③ 実現につとめる。( ) ( ) ( ) ( ) ( )

3 三つの「つとめる」を使って、文を作りましょう。

努める ( )

務める ( )

勤める ( )

( ) ( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 19 (つとめる)

1 次の「つとめる」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「つとめる」

努める

一生けんめいにする。

務める

役目を受け持つ。

勤める

仕事場で働く。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①～③の( )に1線部の漢字と送りがなを書きましよう。

- ①主役をつとめる。( ) 務める ( )
- ②会社につとめる。( ) 勤める ( )
- ③実現につとめる。( ) 努める ( )

3 三つの「つとめる」を使って、文を作りましよう。

努める ( みんなで事件の解決に努めよう。 )

務める ( 司会を務めるのは、森田さんです。 )

勤める ( 近くの工場に勤めるおじさんたちに、私たちはインタビューしに行った。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 20 (とく)

年 組 名前

① 次の「とく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「とく」

解く

説く

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 問題をとく。

( ) ( )

② 人の道をとく。

( ) ( )

③ 二つの「とく」を使って、文を作りましょう。

解く

( )

( )

説く

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう20（とく）

1 次の「とく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「とく」

解く

- ① ほどく。
- ② 正しい答えを出す。
- ③ 役をやめさせる。
- ④ 取り除く。

説く

わかるように言って聞かせる。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の（ ）に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 問題をとく。

（ ） 解く

② 人の道をとく。

（ ） 説く

3

二つの「とく」を使って、文を作りましょう。

解く （身近なきもんを解く。）

説く （新しい理論を説く。）

（

）



学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 2 1 (つくる)

年 組 名前

① 次の「つくる」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「つくる」

作る

造る

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましよう。

① 酒をつくる。

( ) ( )

② 花をつくる。

( ) ( )

③ 二つの「つくる」を使って、文を作りましよう。

造る

( )

( )

作る

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 21 (つくる)

1 次の「つくる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「つくる」

作る

- ① こしらえる。
- ② 形づくる。
- ③ 大きく育てる。
- ④ 田や畑を耕す。
- ⑤ わざとそのようにする。

造る

機械などを使って、大仕かけにこしらえる。

2 ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 酒をつくる。

( ) 造る ( )

② 花をつくる。

( ) 作る ( )

3 二つの「つくる」を使って、文を作りましょう。

造る ( わたしの父は、ごうか客船を造る会社につとめている。

( )

作る ( 父が、うでによりをかけておいしい料理を作る。

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 2 2 (なく)

年 組 名前

1 次の「なく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「なく」

泣く

鳴く

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① こおろぎがなく。( ) ( ) ( )

② 妹がなく。( ) ( ) ( )

3 二つの「なく」を使って、文を作りましょう。

泣く

( )

( )

鳴く

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 2 2 (なく)

年 組 名前

1 次の「なく」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「なく」

泣く

悲しさや苦しさを心に強く感じて、なみだを流す。

鳴く

鳥、虫、けものなどが、声を出したり、羽をすりあわせて音を出したりする。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①こおろぎがなく。( ) 鳴く ( )

②妹がなく。( ) 泣く ( )

3 二つの「なく」を使って、文を作りましょう。

泣く ( 赤ちゃんが大声で泣く。 )

鳴く ( 山でうぐいすが鳴く。 )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 2 3 (のぼる)

年 組 名前

① 次の「のぼる」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「のぼる」

上る

登る

② ①で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましよう。

① 話題にのぼる。( ) ( )

② 山をのぼる。( ) ( )

③ 二つの「のぼる」を使って、文を作りましよう。

上る

( )

( )

登る

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 2 3 (のぼる)

1 次の「のぼる」の意味を国語辞典で調べて書きましよう。

「のぼる」

上る

①上のほうへ行く。②川の上流へ進む。③地方から都へ行く。④地位が高くなる。⑤数や量が、あるところまで達する。⑥取り上げられる。

登る

高い所へ行く。

2

1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましよう。

①話題にのぼる。

( ) 上る ( )

②山をのぼる。

( ) 登る ( )

3

二つの「のぼる」を使って、文を作りましよう。

上る (ぼくたちは、船で川を上った。)

登る (妹が公園の木に登った。)

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 24 (はなす)

年 組 名前

1 次の「はなす」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「はなす」

放す

話す

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

① 考えを はなす。 ( ) ( )

② 鳥を はなす。 ( ) ( )

3 ニつの「はなす」を使って、文を作りましょう。

放す

( )

( )

話す

( )

( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 24 (はなす)

1 次の「はなす」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「はなす」

放す

- ①自由にしてやる。
- ②つかんでいたのをやめる。
- ③そのままにしておく。

話す

- ①言う。しゃべる。
- ②意見を出し合う。相談する。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①考えをはなす。( ) 話す ( )

②鳥をはなす。( ) 放す ( )

3 二つの「はなす」を使って、文を作りましょう。

放す (ぼくは、川にコイを放す行事に参加した。)

話す (わたしは、友だちと話すことが好きだ。)



学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 25 (やぶれる)

年 組 名前

1 次の「やぶれる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「やぶれる」

破れる

敗れる

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の ( ) に一線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①カーテンがやぶれる。 ( ) ( )

②試合にやぶれる。 ( ) ( )

3 二つの「やぶれる」を使って、文を作りましょう。

破れる ( )

敗れる ( )

( ) ( )

学 年  
高

同じ読み方の言葉を使って文を作ろう 25 (やぶれる)

1 次の「やぶれる」の意味を国語辞典で調べて書きましょう。

「やぶれる」

破れる

①引きさける。やぶける。②こわれる。③ものごとが成り立たないで終わる。

敗れる

戦いなどに、負ける。

2 1で調べた意味をもとにして、次の①、②の( )に―線部の漢字と送りがなを書きましょう。

①カーテンがやぶれる。( ) 破れる ( )

②試合にやぶれる。( ) 敗れる ( )

3 二つの「やぶれる」を使って、文を作りましょう。

破れる(四才の妹には、ツルを折るのは難しいようで、折り紙が何回も破れてしまった。)

敗れる(ドッジボール大会の決勝戦で、ぼくたちのクラスは、おしくも敗れてしまった。)